

令和4年6月2日（木曜日）

予算決算委員会全体会

議会会議室

出席委員

全委員（46人）

開会 9時57分

財政局 9時57分

説明

・令和4年度姫路市一般会計補正予算（第2回）

質問 9時58分

質問なし

財政局終了 9時59分

健康福祉局 9時59分

説明

・令和4年度姫路市一般会計補正予算（第2回）

質問 10時11分

（質問）

臨時特別給付金給付事業について、家計急変世帯に対してはプッシュ型の支援であるのか。該当する世帯をどのように把握しようと考えているのか。

（答弁）

家計急変世帯については、令和4年1月以降の家計が令和3年から急変し、住民税非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯に対して給付するものであるため、プッシュ型ではなく申請方式を取っている。

具体的には、令和4年1月以降の収入を1年分に換算し、その収入が住民税非課税世帯相当となる世帯が対象となる。

（質問）

対象世帯が制度を認識し、申請することができるよう、当該事業についてしっかりと周知してもらいたいかどうか。

（答弁）

市ホームページへの掲載、チラシの配布等を積極的に行い、周知したい。

（質問）

新型コロナウイルスワクチンの4回目接種に係るコールセンターの回線は幾つあるのか。

（答弁）

従前と変わらず、60回線である。

（質問）

副作用が軽いと言われる武田社（ノババックス）ワクチンを集団接種会場や個別医療機関で接種することはできるのか。また、接種できるのであれば、いつ頃から可能となるのか。

（答弁）

当該ワクチンはまだ供給量が少なく、国から具体的な配分スケジュールが示されていない。また、令和4年6月には新たな国産ワクチンの承認申請がなされると報道されているため、国からこれらのワクチンが配分され次第、接種するワクチンの選択肢を広げられるよう取り組みたい。

（質問）

新型コロナウイルス感染症対策事業として感染症対応に係るシステムを構築することであるが、職員の負担軽減につながるものであるのか。

（答弁）

これまで感染者等の情報把握は主に紙を使用しており、必要に応じてパソコンに入力していたため、手間となっていた。また、書類を探す際に時間を要するという問題点もあった。

システムを導入することにより、これらの負担が軽減されるものと見込んでいる。

（質問）

臨時特別給付金給付事業における家計急変世帯を2,000世帯と想定しているとの説明があったが、その根拠を説明してもらいたい。

（答弁）

現在、令和3年度中の家計急変世帯について申請を受け付けているところであるが、現時点での申請数が約300件であるため、それを基に想定したものである。

（要望）

当該事業の周知に加え、対象世帯に対し手厚いフォローを行ってもらいたい。

健康福祉局終了 10時19分

子ども未来局 10時19分

説明

・令和4年度姫路市一般会計補正予算（第2回）

質問

10時28分

（質問）

令和4年度子育て世帯生活支援特別給付金について、独り親世帯のうち、令和4年4月分の児童扶養手当受給者は申請不要とのことであるが、それ以外に対象となる世帯に対してはどのように周知する予定であるのか。

また、その他の世帯について、申請不要となる世帯以外の世帯に対してはどのように周知する予定であるのか。

（答弁）

令和3年度の子育て世帯生活支援特別給付金についても同様の条件で支給しているため、市で状況を把握できている世帯については、令和3年度に支給した際の情報をできる限り活用して支給につなげていきたい。

また、市ホームページに掲載するほか、令和4年度末まで申請を受け付けるため、申請状況に鑑みて、広報ひめじへの掲載を複数回行いたいと考えている。

（要望）

対象世帯の申請漏れがないよう、しっかりと周知してもらいたい。

子ども未来局終了

10時31分

閉会

10時31分